

人と暮らし  
環境に優しい  
福祉社会の実現

# ふくい 労福協

改装第41号

2009年11月16日発行

発行 福井県労働者福祉協議会  
福井市問屋町1丁目35番地  
電話 0776-21-5929  
編集 機関紙編集委員会  
発行人 吉田哲夫

1. 暮らしの相談事業  
に対する、充実支援  
のお願い  
県よりの補助もいた  
して、平成19年8月に  
し全般にかかる相談  
窓口として、ライフ  
サポートセンター(福  
井市)と、ライフサ  
ポートセンター(福井  
市)と連携しました。  
ライフサポートセン  
ターは、暮らしの困  
り事の相談は1、035  
件に達しました。ライ  
フサポートセンター  
は、暮らしのセーフ  
ティーネットとして  
県民に認知をいた  
だいたものと思いま  
す。

2. 広報掲載のお願い  
ライフサポートセン  
ター(福井市)と、  
ライフサポートセン  
ター(福井市)と  
の相談窓口の一角  
として、県報誌等に  
掲載して下さるこ  
とを、お願いしま  
す。

3. 消費者対策の充  
実と強化のお願い  
悪質商法被害や食  
品事故など、消費  
生活に関する問題  
が、繰り返して発  
生しています。消  
費者行政

4. 制度融資「勤労  
者生活安定資金」の  
周知のお願い  
勤労者生活安定資  
金制度は、「勤労者  
生活安定資金制度」  
として昭和53年  
の制度発足以来、  
県下自治体統一制  
度として延べ7万  
9千人の勤労者に  
ご利用いただい  
ております。また、  
平成17年度から  
「勤労

5. 多重債務者対策  
に係る情報交換並  
びに連携のお願い  
内閣に設けられた  
「多重債務者対策  
本部」では、平成  
21年度より9月  
12日(31日)期  
間に「多重債務  
者相談強化キャ  
ンペーン2009」  
が実施されてお  
ります。

6. 地域福祉・暮らし  
の安心づくり支援  
へのお願い  
福井県民生活協  
会の「送迎バス」  
では、毎週約40  
0人の方が利用  
されています。

7. レジ袋無料配布  
中止の全県展開に  
ついてのお願い  
レジ袋の無料配  
布中止は、平成  
19年10月に、  
福井県全県約76  
%が対象となっ  
ています。福井  
県民生活協の店  
舗では、全県約  
600店舗(6店  
舗)において、  
レジ袋の無料配  
布中止を求めら  
れています。ま  
た、福井県がリ  
サイクルの無料  
配布中止

## 九項目の要望書を県に提出 知事との意見交換会を開催

平成22年度の福井県の予算編成にあたり、11月5日、午後4時30分より、福井県職員会館に於いて、知事との意見交換会が行われました。冒頭、西川知事が挨拶したあと、馬場労働協協会長から「昨年来よりの世界同時不況による雇用状況は誠に厳しいものがあります。近々には失業率も6%を超え、戦後最悪の状況になるといわれており、働く者にとつて極めて深刻な状況になっています。この様な状況の中、労働者福祉の運動は、一層その重要性が高まっております。私達は、その期待に応えるべき一層の福祉の充実と向上のために努力して参ります」と述べ、西川知事に「平成22年度の要望書」を提出しました(写真・要望書参照)。

その後、各団体代表者が要望書に沿った事業報告と諸課題について報告を行いました。知事は諸課題の内容や具体的な要望に関する質問・意見交換を交わす中で、昨今の厳しい景気動向を踏まえ、労働者福祉に対する理解を示し、今後も行政として、要望書に基づく支援を続けていきたいとの考えを示されました。

者育見・介護休業生活資金」が新設され、制度も拡充されました。来年度も労働者に幅広く利用できる現行制度(預託金方式)を継続したくとして、これら制度内容について幅広く県民に周知すべく広報誌等に掲載をお願いします。

5. 福井県勤労者住宅利  
子補給制度の安定的な  
継続のお願い  
福井県勤労者住宅利  
子補給制度は、平成16  
年度の制度改定より、  
県民平均所得以下の勤  
労者平均所得以下の勤  
労者への住宅利子負担  
に対する補助となりま  
したが、今年度の平成  
21年9月末実績は件数  
1,092件、金額  
7億5,120万円  
となっており、勤労  
者住宅取得の支援制  
度として支持され、活  
用されています。つ  
まみして、是非、来  
年度も制度の継続を  
お願いします。

6. 多重債務者対策に  
係る情報交換並び  
に連携のお願い  
内閣に設けられた「  
多重債務者対策本  
部」では、平成21  
年度より9月12日  
(31日)期間に「  
多重債務者相談強  
化キャンペーン  
2009」が実施され  
ております。

7. 地域福祉・暮らし  
の安心づくり支援  
へのお願い  
福井県民生活協の  
大きな取組みとし  
て、ニーズが高ま  
っている高齢者へ  
の買物支援を進め  
ています。高齢者  
宅への個人宅配  
では、毎週約2、  
600人の方が、  
また店舗から  
の「送迎バス」  
では、毎週約40  
0人の方が利用  
されています。

県民せいきょう  
共同購入・個人宅配・ハーツからのお知らせ

## クリスマスケーキ・迎春早期予約承り中!

【クリスマスケーキ・迎春早期予約・お歳暮ギフト】の予約が始まりました。ぜひ、今年も県民せいきょうの商品でクリスマス・お正月をお迎えくださいませ。

◆◆◆無店舗早期予約企画◆◆◆

Merry Christmas 2009  
11月9日(月)～27日(金)  
2,600円  
3,780円  
3,360円  
4,080円  
3,360円  
2,950円  
2,200円

注文期間  
11/9(月)～11/27(金)

迎春早期予約承り中!  
迎春早期予約  
11/9(月)～11/27(金)

迎春早期予約 注文期間  
11/9(月)～11/27(金)

◆◆◆お歳暮企画◆◆◆

お届けします 福井の味  
全品送料・税込価格  
12/13(日)まで  
2割引  
10/26(日)～11/29(日)まで

注文期間 12/13(日)まで  
(早期割引期間 11/29(日)まで)

県民せいきょうへのお問合せはコールセンターまで、お気軽にお問合せください。  
フリーダイヤル 0120-016-165  
携帯・IP電話からは 0570-016-165

ユニオントラベル 2009年11月20日～12月30日

# 忘年会

## 飲み放題プラン

5つのサービス

- ★20名様より  
お好みの焼酎(麦・芋)  
1瓶プレゼント!
- 基本宿泊料金の  
3%を値引!
- ★抽選で旅行券  
プレゼント!
- ★15名様から  
カラオケ  
サービス!
- ★15名様から  
専用宴会場に  
ご案内!

宴会時 120分  
飲み放題!!

お問い合わせ・お申し込みは... 福井県知事登録旅行業第2-57号  
旅のコンサルタント...  
**ユニオントラベル福井**  
〒918-8231 福井市問屋町1-35(ユニオンプラザ福井1F)  
営業時間/10:00～18:30 定休日/土・日・祝  
TEL.0776-21-2312 FAX.0776-26-3982

# 全労済からのお知らせ

## 大規模災害に関する報告

2009年10月8日に上陸した台風18号による愛知県、三重県、静岡県、和歌山県を中心とする風水害の被災受付状況および駿河湾を震源とする地震について、以下のとおり報告します。

### 1. 2009年10月台風18号について (1)全国の状況

10月29日現在、被災受付件数が3,628件(北日本事業本部域内61件、東日本事業本部域内843件、中日本事業本部域内2,696件、西日本事業本部域内28件)、調査完了件数が2,861件(完了率78.9%)で、中日本事業本部域内を中心に被災が多く、現在、全労済内部で協力体制を敷きながら現場審査等の対応をはかっています。

被災地	被災状況	件数
あわら市	屋根の破損	3件
坂井市	ドアの破損	1件
	屋根、アンテナの破損	1件
福井市	屋根の破損	2件
鯖江市	窓ガラス、天井壁の破損	1件
越前市	壁の破損	1件
丹生郡越前町	屋根の破損	1件
合計		10件

### (2)福井県本部の状況

15件(内、対象外3件)の被災受付があり、調査対象の12件(内、対象外2件)はすべて現場調査を完了しています。

### (3)自動車共済の状況

10月15日現在、被災受付数が146件(北日本事業本部域内6件、東日本事業本部域内32件、中日本事業本部域内81件、西日本事業本部域内6件、職域産別21件)で、中日本事業本部域内を中心に被災が多くなっています。

### 2. 駿河湾を震源とする地震について

2009年8月11日に発生した駿河湾を震源とする地震については、10月18日に調査を終了しました。給付金額は次のとおりです。

共済名	件数	金額
火災共済	1,832件	80,969,173円
自然災害共済	1,872件	241,778,981円
合計	3,704件	322,748,154円

以上

## 2009年生活応援

【キャンペーン期間 2009年11月1日～12月31日】

# 年末キャンペーン実施中!

期間中、対象商品をご利用いただいた方に抽選で賞品をプレゼント!! (255名様)

### 【対象商品】 ※個人の方が対象です。

◆預金 各種定期預金  
《定期預金》  
期間中、5万円以上の新規預入または増額書替いただいた方

《財形貯蓄・エース預金・積立定期》  
期間中、1回の預入が5万円以上の方

◆国債・投資信託  
期間中、5万円以上ご購入いただいた方

### 【抽選権利の基準】

対象商品5万円ごとを1口として抽選の権利がございます。

※抽選前に対象商品を解約された場合は、抽選の権利は無効となります。

### 【抽選方法】

左記のお取引の方を対象として、厳正な抽選の上ご当選者を決定します。

### 【抽選日】

2010年1月下旬(理事会)

### 【当選発表及び賞品発送】

お名前をろうきん各店・ろうきんホームページにて発表します。賞品の発送は、2010年2月上旬になります。

※誠に勝手ながら、今回の「抽選プレゼント」で、お一人様の当選は1本までとさせていただきます。

1等 15名様

パナソニック  
20V型液晶テレビ  
【TH-L20X1】

2等 240名様

魚沼産コシヒカリ  
【5kg】

北陸ろうきん ホームページで最新情報をお届けしています。 <http://hokuriku.rokin.or.jp>

## 第五十九回 福井県 勤労者美術展作品募集

皆さんが自由時間を利用して創作した作品を募集しています。勤労者美術展を自由時間活動のスタート、そして創作する仲間とのふれあいの場としませんか?

一、会期・会場… 福井県立美術館  
平成21年12月3日(休)午前九時～平成21年12月6日(日)午後五時まで

二、部門 絵画の部・書道の部・写真の部

三、応募資格 県内在住の方であればどなたでも。ただし、この美術展部門の制作を職業とした方ではないこと。

四、出品点数および出品申込みについて  
(1) 各部門とも一人一点とする。  
(2) 出品票は当協会および北陸労働金庫教習支店・小浜支店にありますので、作品と共に提出してください。

五、撤回 嶺北地区の出品者は、平成21年12月1日(火)ひる12時から午後4時30分までに会場(県立美術館)へ直接撤回してください。  
嶺南地区の出品者は、平成21年11月30日(月)午前九時から午後三時までに北陸労働金庫教習支店又は小浜支店に撤回してください。

六、問い合わせ先 福井県労働者福祉協議会(ユニオン)サザ福井内  
TEL 0776-211-5929

## 新しい働き方 「協同労働の協同組合」 法制化を求めて

「協同労働の協同組合」とは、「人間らしく働きたい」という願いを持つ仲間が集い、自ら出資し、みんなで経営に参画し、人と地域に役立つ良い仕事に取り組み協同組合(＝協同で出資し、協同で経営し、協同で働くという三位一体の働き方、民主的な運営組織)で、非営利組織のNPO法人とは、出資の取扱いや雇用関係等の違いがあります。

これまでの新法の法制化については、協同労働を掲げる日本労働者協同組合連合会(代表永戸祐三氏)の運動に市民団体が賛同し、①2000年、法制化を求める市民会議が発足②団体賛同名約1万筆集約③2008年2月、超党派の議員連盟が発足④2009年初頭、協同労働法制化市民会議(笹森清会長)が労福中央協議会(会長)の素案を議員連盟が検討⑤既に全国697の地方議会で見解書が採択され現在に至っています。来春の法制化を目指して全国的な高まりの中で取り組みをしています。

## 2009年度

### 退職前ライフプランセミナーを開催

10月24日(土)午後、ユニオンプラザ福井にて、福井県労働協や北陸労金県内支店、全労済福井県本部が主催する「退職前ライフプランセミナー」が開催されました。(嶺南は同日午前開催、各地域も同様の内容で開催しています)

冒頭、主催者を代表して労協協吉田副会長が挨拶を行った後、社会保険労務士の青垣哲則氏から「退職(60歳)前の各種社会保険の準備・手続き等」について、講演が行われました。各種社会保険の制度内容とともに60歳以降の年金支給と継続(再)雇用または雇用保険との兼ね合いや健康保険の加入などについて、具体的な事例も交え詳しい説明がありました。

参加された方々は、自分自身の今後の働き方(フルタイム・パートまたは働かない)によって、年金の支給・雇用・健康保険(扶養・被扶養含む)の負担が違いため、メモを取りながら聞いていました。なお、講演終了後、公的年金についての個別相談も行いました。

その後、北陸労金の野田福井支店長より「労金友の会」への会員登録(年金を労金口座に指定)のお勧めとともに会員のメリット(楽しい行事あり、金利上乗定期、感謝品など)について説明がありました。続いて全労済福井の西端事業推進部長より「退職後の保障」と題して退職後のライフプランニングとともに安心して生きる保障(保険の見直し含む)について説明が行われ、本セミナーを終了しました。(参加者：福井48名、嶺南41名)

### 福井県退職者団体連合会 「研修会」を開催

9月25日(金)午前10時より、ユニオンプラザ福井において、退職者団体連合の会員71名の参加による研修会が開催されました。同月(9月)10日、16日の1週間は「自殺予防週間」(国・地方公共団体が啓発活動を推進)として設定され、自殺についての正しい知識を身に付けることが大切であるといわれています。その意味において、今年「東海地方の、ちよっと待ておじさん」の異名を持つ、茂さん(NPO心に響く文集の代表：三国町在中)をお招きし、「命の尊さ」をテーマにした講演を行いました。

講演では、三国東尋坊は年間130人以上が全国から終焉の場として集まってきた。今年に入って40数人の自殺企図者を保護(自殺を思い止まらせる)してきたが、それでも毎年20人前後が飛び込み自殺で亡くなっている。自殺原因は様々であるが、最近特に経済的(借金・仕事ないなど)な問題を抱えてきている人が多いが、生活支援・生活保護も含めた行政側の対応は不十分である。今後においても自治体等に粘り強く働きかけ、生活再生ができるよう取り組んで参りたいと訴えていました。最後に自殺予防には、自殺を考えている人の心のサインに気づくことが重要であり、特にうつ病の症状には注意をする必要がある。お互いが良い人間関係を構築し、ストレス過多にならないよう気を付けていただきたいとの結びで終了しました。



NPO法人代表：茂幸雄氏



社労士：青垣哲則氏

## 「ライフサポートセンター福井」の概況について

2009年度、9月、10月(2ヶ月間)の相談者数及び相談内容等は、下記の通りです。なお、9月の日曜日(4日間)については、「休日くらしなんでも相談会」を実施しました。

相談件数、電話&来所、専門家への取次	相談合計			
	うち電話相談	うち来所相談	うち、専門家へ取次した件数	
2009年9月～10月	86件	63件	23件	(28)件
今年4月からの合計	271件	168件	103件	(109)件

  

相談内容	相談合計			
	労働相談	金銭・財産	生活関連	(社保・税金等、その他)
2009年9月～10月	7件	30件	44件	5件
今年4月からの合計	30件	111件	105件	25件

### 相談内容

ここ数ヶ月、収入関係(減少)が起因となる生活関連(くらし全般)の相談が特に増えてきている。借金問題(サラ金含む多重債務でなくても銀行ローンが返済困難となる)や家計収支(収入減少、失業中)の悪化による生活不安(どうしたらいいのか?生活を維持していくには?)などの相談も少なくない状況です。  
※具体的な相談内容は、プライバシーの観点から記載していません。

### 休日相談

・9月の日曜日4日間の相談総数20件。(電話11件、面談9件)。  
・休日相談の周知=福井新聞、日刊福井新聞に広告掲載、福新【ぶりん】各曜日4回掲載。